

# 上毛

4

こうげ町広報 April 2022 VOL.198

CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話 ..... 16
- カルチャー ..... 19
- 町の情報ひろば ..... 20
- 上毛の宝 ..... 22

<https://www.town.koge.lg.jp>



町の花(春) 桜



町の花(秋) コスモス



町の木 梅

編集発行/上毛町役場企画情報課  
印刷/栗田印刷株式会社  
〒871-0092  
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-2-1  
TEL 0979723111  
FAX 0979724664

## 人の動き

2月28日現在

- 世帯数 3,244 (+2)
- 男性 3,572 (-9)
- 女性 3,908 (-3)
- 人口 7,480 (-12)
- 65歳以上 2,696 (-1) 36.0%
- 75歳以上 1,422 (+3) 19.0%

### うち外国人

- 人口 52 (±0)
- 男性 28 (±0)
- 女性 24 (±0)
- 世帯数 49 (±0) (うち混合世帯4)

### 参考

- 平成17年10月11日  
合併時
- 人口 8,499
  - 世帯数 3,057

## ごみの量

2月28日現在

- 可燃ごみ 102.39t (-24.26 t)
- カン・ペットボトル 2.29t (+0.14t)
- びん 3.18t (+0.03t)
- 古紙他 7.48t (-0.65t)
- 可燃粗大 2.71t (-0.40t)
- 不燃 7.66t (+2.37t)
- プラスチック製容器包装 2.05t (+0.34t)
- 紙/バック、白色トレイ 0.05t (±0.00t)

※( )内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。

## こうげ素敵人



上毛中学校3年  
山田 醇兵 さん(唐原)

私の将来の夢は、社会で活躍できるようなエンジニアになることです。このように考えるようになったきっかけは、理科が好きだからです。中学校生活の中で理科を学習する中で、電気をもっと深く研究したいと考えるようになりました。そこで、電気の技術者であるエンジニアになりたいという気持ちが強くなりました。

私は様々な面で助けてもらった親や上毛中学校の先生方への感謝は決して忘れません。夢を叶えるためにも日々の感謝を忘れず、努力をしていきたいです。

この春、町内の小・中学校を卒業した5人をご紹介します。

## 新しい夢に向かって



唐原小学校6年  
次郎丸 仁 さん

ぼくの将来の夢は、世界一のダンサーです。

ぼくは、5才からダンスを習っています。2024年パリオリンピックでは、ブレイキンが新種目になります。オリンピックで金メダルをめざしている強化選手が練習して全国大会で優勝している様子がテレビで放映されていました。それを見て、世界一のダンサーをめざしているぼくは、オリンピックで金メダルをとるような選手になりたいと思いました。ブレイキンが注目され、オリンピックに出場することで、全国や世界のブレイクダンサーとつながり、この競技を広げていきたいと考えています。

そのためには、一日一個の技ができるように毎日たくさん練習して、絶対に将来の夢をかなえたいです。



南吉富小学校6年  
日永田 真生 さん

私は、誰に対しても優しい人になりたいです。

私はこれまで、友達や地域の人たちから優しく接してもらったことが何度もあります。その度に、とても嬉しい気持ちになり、自分自身も相手に優しくしたいと思うようになりました。しかし、時に不満や苛立ちから優しくできなくなることもあります。苛立ちを相手にぶつけると、自分も相手も傷ついてしまいます。だから、私は、優しい人になるために、自分も相手も大切な存在として受けとめていきたいです。

中学校に入ると、これまで以上に多くの人と関わります。誰に対しても優しくできるように、まず自分に優しく、相手に優しくできるように心がけていきたいです。



友枝小学校6年  
久保 海斗 さん

ぼくの将来の夢は、いろいろな野菜を作る立派な農家になることです。

5才の時に家でトマトやきゅうりを育てたり、二年生の時に生活科でミニトマトを育てたりしたことがきっかけで、農家になりたいと思いました。芽や葉が出て、花を咲かせ、実ができたらうれしいし、最後においしく食べることができます。

ぼくは、いつどのような野菜をつくるのか、どのような土で作ればよいのかなどをたくさん勉強して、野菜を作りたいと思います。そして、ぼくが作った野菜をいつも支えてくれている家族に一番に食べてほしいです。家族のみんなに「おいしい。」と言ってもらえるようにがんばりたいです。



西吉富小学校6年  
茂森 美結 さん

私は、この6年間、地域の方々がたくさんお世話になりました。

毎朝、私たちが安全に登校できるように交通指導をいただいたり、校門前で「おはよう」の声かけをいただいたりして、毎朝明るい気持ちで登校することができました。

また、昔遊びや読み聞かせ、米づくり、サツマイモづくり、お餅つきなどを通して、新しいことをたくさん教えていただき、楽しく学習することができました。地域のみなさんと一緒に活動できたことはよい思い出です。私は今までお世話になった方々の気持ちに応えられるよう、中学校でも勉強や運動をがんばります。また新しい友達と一緒に楽しい中学校生活を送れるようにしたいです。



表紙の写真は3月18日(金)に開催された唐原小学校卒業式の様子です。